

# 基礎コリア語Ⅰ

科目ナンバリング KOR-101

必修 1単位

関 由真

## 1. 授業の概要(ねらい)

コリア語の文字である「ハングル」の仕組みを理解し、読み方や書き方を習得する。また、基本的な文法事項の体系的な学習を通して、コリア語の基礎を作ることを目的とし、コリア語での簡単なコミュニケーションができるようにする。楽しいコリア語の学習と共に、韓国の歴史や文化に対する関心と理解を深める。(基礎コリア語IIIとペアの授業である。)

## 2. 授業の到達目標

コリア語の基礎をしっかりと整える。

## 3. 成績評価の方法および基準

出席状況・小テスト・課題・及び定期試験などを総合して評価する。  
平常点:50%(出席・小テスト・課題) 期末テスト:50%

## 4. 教科書・参考文献

教科書

金智賢 著 『教養韓国語初級』2015年 朝日出版社

## 5. 準備学修の内容

- ①ハングルの短時間で覚えられるよう、読み書きの練習をする。
- ②教科書に付いているCDを聴いて発音練習を行い、学習した内容を暗記する。

## 6. その他履修上の注意事項

- ①授業で学んだ内容は必ず復習すること。
- ②語彙・簡単な文章は暗記すること。
- ③原則として3分の1以上欠席した場合、成績評価の対象から除外する。
- ④遅刻しないこと。
- ⑤積極的に授業に参加すること。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
  - 【第2回】 ハングルの文字と発音①
  - 【第3回】 ハングルの文字と発音③
  - 【第4回】 簡単な挨拶の表現／教室用語
  - 【第5回】 指示代名詞／指示形容詞
  - 【第6回】 人称代名詞／家族名詞
  - 【第7回】 「～ます」の表現①／用言丁寧形の活用練習
  - 【第8回】 曜日／時の表現
  - 【第9回】 過去時制
  - 【第10回】 中間テスト
  - 【第11回】 数詞②:時刻／年齢
  - 【第12回】 助詞⑤:手段／道具の表現
  - 【第13回】 「～です」／「～ます」の表現②
  - 【第14回】 復習
  - 【第15回】 試験とまとめ
- 注:この進行予定はあくまでも目安であり、変更される場合もある。